

ふたばこども園

園 便 り 6 月 号

令和6年6月3日発行

文 責 園 長 納 富 博 文

# ふたばっ子



あじさい

## 「災害時引き渡し訓練」ありがとうございました

先月の「災害時緊急引渡し訓練」へのご協力ありがとうございました。今年で2回目の訓練でした。今年度は、昨年度実施しての課題や保護者様のご意見を参考に、また災害時により近い状況を想定して実施してみました。

お迎えの発令時間に幅を持たせ、いつ発令が出るのかは不明瞭にしました。また、もし災害が起きたときに、子どもたちを一堂に集めてお迎えまでの時間を待たせた方が良いのか、学級ごとに過ごさせた方が良いのかを確認するため、今年はホールに一堂に集め、お迎えの場所をホールにしました。「緊急災害時受け取りカード」も少し改善してみました。

工夫はしてみても、新たに改善しなければならない課題が見つかりました。また、保護者様からも今後に活かせるご意見を頂きました。頂いたご意見の一部は、コドモンで回答をさせて頂きました。

訓練へのご理解、ご協力本当にありがとうございました。ちなみに、県内のいろいろな園から、ふたばの訓練を参考にしたいとの申し出があります。教育・保育のみならず、いろいろなことで先駆的な取り組みが評価されているようです。

## 「田植え・小動物とのふれあい体験」について

白石町にある県立佐賀農業高校のご協力とご厚意により、今年度も年長さんは農業体験（田植え・稲刈り）と小動物とのふれあい体験をすることになりました。田植えは6月12日（水）の予定です。

当日はどろどろの田んぼに入り、稲の苗を手植えします。また、農業高校の果樹園の探検や飼育しているうさぎやプードル、モルモットなどの小動物とふれあう体験もします。そして、秋には自分たちが植えた稲の収穫、「稲刈り」のお手伝いを予定しています。

子どもたちの農業体験や小動物とふれあう体験はとても貴重です。これからもたくさんの経験が積めるよう、教育・保育の工夫を行っていきたいと思います。

## インスタでの配信について

5月7日付で、こども家庭庁及び文部科学省より『保育所等のホームページにおけるこどもの性的な部位を含む画像等の掲載等について（注意喚起）』の文書が出されました。その内容は「①各保育所等において改めてホームページ等を確認し、そうした画像等が残っている場合には、至急削除をされたい。②正当な理由があっても撮影されたものであっても、撮影者や掲載者の意図にかかわらず、わいせつな目的で利用される場合があることに十分に配慮、検討する必要がある。」という2点です。

これを受け、園でもこれからのインスタグラムの掲載について検討しました。基本的な方針としては、子どもの育ちや成長の様子を保育士が見取り、それらの姿が見られる場面を厳選して掲載するようにします。すでに、もも組・りんご組・みかん組の方向性については、先日コドモンでお知らせをしました。

子どもたちの安全と安心な園生活のために、ご理解とご協力をお願いします。

## 大プールの設置について

すでにコドモンでお知らせをしていますが、本年度は大プールを設置しないことにしました。昨年度、大プールを設置しましたが、利用できる日はほんのわずかでした。園の大プールは浄化式循環型のプールでないため、毎日プールの水を入れ替えなくてはなりません。プールに水をためるために時間がかかり、プールが使えるようになる頃には、すでに熱中症指数が『嚴重警戒』や『危険』の指数になり、屋外での活動ができなくなり、屋外に設置している大プールは利用できませんでした。

また、幼児教育・保育の要領や指針の中には、「水遊び」をさせることはありますが、「プール指導」をするというものはありません。「プール指導」は小学校以上の体育の中で位置づけてあります。

その他にも、「プールの水を入れ替えても利用できないのであれば、水の無駄遣いになり、SDG'Sに反する。」「今年の夏も、昨年以上に暑くなるという予報が出ていて、一層の熱中症対策が必要である。」「水遊びを熱中症指数が上がる前にできたらいい。そのためには大プールではなく、たらいや小さいプールを使って、工夫すれば楽しい水遊びができる。」など、いろいろな意見を出し合い、園でも検討をしました。その結果、大プールを設置しないことにしました。

今年も熱中症の危険が高まりそうです。こどもの安全を考えながら、楽しい水遊びができるように工夫していきたいと思います。ご理解とご協力をよろしくをお願いします。

## 先生方の研修のための公開保育について

今年度も佐賀県教育委員会から依頼があり、6月20日（木）に新規採用保育者の研修のための公開保育を実施します。本年度、県内のこども園や保育所、幼稚園等に新規で採用された先生たちが、ふたばの教育・保育を参観し、たくさんの学びを得ると思います。また、9月13日（金）には、佐賀県私立幼稚園・認定こども園連合会主催の主任研修会で、公開保育をします。県内のこども園や幼稚園の主任クラスの先生たちが、ふたばの教育・保育を参観し、研修をします。ふたばは、県内で先駆的な教育・保育を行っている園として、今年度もたくさんの保育者の学びの場となりそうです。